

## 第5学年1組 社会科学習指導案

平成20年5月28日(水)

第4校時 児童数35名

授業者名 菊池 健一

1 小单元名 「水産業のさかな枕崎市」

2 小单元について

(1) 児童の実態について

本学級の児童は全体的に見て穏やかで落ち着いている。男女の仲も良く、様々な

活動を協力しながら行うことができている。また、学習に対しても意欲的で、授業中で自分の考えを積極的に発表する児童が多い。

これまでの社会科学習では、「米づくりのさかな庄内平野」の小单元において、米の産地調べを行い、自分の住んでいる地域に様々な所から米が運ばれてきていることに気がついた。また、米づくりの仕方や米づくりの苦労などについて、総合的な学習で取り組んでいる「バケツ稲作り」と連動しながら調べる活動を行ってきた。

また、本校で取り組んでいるNIE活動において、日本の農業や水産業に様々な問題があることを学んできた。

(2) 学習指導要領について

本小单元は、小学校学習指導要領社会科第5学年の目標(1)(3)及び内容(1)を受けて設定したものである。目標及び内容については、以下のようにとらえた。

(1) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、

我が国の産業の発展に関心をもつようにする。

我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解するとは、

【理解目標】

水産業における食料生産に関わる産業の特色や産業に従事している人々の工夫や努力を理解すること。

我が国の産業の発展に関心をもつとは、【態度目標】

我が国の産業がそれに従事している人々の様々な工夫や努力によって発展していることや、そのことによって国民生活の維持と向上が図られているこ

とに関心をもつこと。

(3) 社会的事象を具体的に調査し、地図、統計などの各種基礎資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味について考える力を育てるようにする。

社会的事象を具体的に調査し、地図、統計などの各種基礎資料を効果的に活用しとは、【能力目標】

我が国の産業に関する社会的事象を具体的に調査したり、地図や、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用して調べたり、調べたことを目的に応じた方法で表現したりする力を育てること。

社会的事象の意味について考える力を育てるとは【能力目標】

水産業が国民生活の維持と向上に役立っていることを考える力を育てること。

と。

内容(1) 我が国の農業や水産業について、次のことを調査したり地図や地球儀、資料などを活用したりして調べ、それらは国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかかわりをもって営まれていることを考えるようにする。

我が国の農業や水産業とは、

米、野菜、果物などの農産物や畜産物を生産する農業や、魚介類を採ったり養殖したりする水産業のこと。

次のこととは、

「様々な食料生産が国民の生活を支えていること、食料の中には外国から輸入しているものがあること」「我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色など」「食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸の働き」

調査したり地図や地球儀、資料などを活用して調べとは、

学校給食などを手掛かりにその材料やその産地を調べることや、我が国の主な農産物や畜産物とその分布、土地利用、主な漁港や漁場など我が国の食料生産の概要について地図帳や統計その他の各種資料を活用して調べること、さらに農業や水産業のさかんな地域を事例に取り上げ、生産や輸送などの面

で様々な工夫や努力をしていることを地図や資料などを活用して具体的に調べる活動のこと。

国民の食料を確保する重要な役割とは

我が国の農業や水産業のさかんな地域では、国民の主食である米をはじめ、食生活に欠かすことのできない野菜、果物、畜産物、水産物などを生産し、消費地に送り出すことにより、国民の食生活を支えているという、食料生産の意味を考えることができるようにすること。

自然環境と深いかかわりをもって営まれている子とを考えるようにすることは、

我が国の農業や水産業に従事している人々が地形条件や気候条件などの自然環境に様々な働きかけをしたり生かしたりしながら生産を高める工夫や努力をしていることを具体的に考えることができるようにすること。

内容の取り扱い(1)内容の(1)のウについては、農業や水産業の盛んな地域の具体的事例を通して調べることし、稲作のほか、野菜、果物、畜産物、水産物などの生産の中から一つを取り上げるものとする。

以上のことをふまえて、本小単元における基礎・基本を以下のようにとらえた。

【理解】 水産業における食料生産に関わる産業の特色について理解すること  
産業に従事している人々が様々な工夫や努力を行っていることについて理解すること

【態度】 我が国の産業に従事している人々の様々な工夫や努力に関心をもつこと。  
産業に従事する人々によって国民生活の維持と向上が図られていることに関心をもつこと。

【能力】 各種の基礎的資料を効果的に活用して調べたり、調べたことを目的に応じた方法で表現したりすること。  
水産業が国民生活の維持と向上に役立っていることを考えること。

### (3) 指導観について

本学級の児童は、全体的に見て学習に意欲的に取り組むことができる。分からないことについて調べたりすることが大変好きである。本単元でも水産業にかかわる様々な事象について児童自身に課題意識をもたせて学習に取り組ませたい。

そこで、本校で取り組んでいるNIEとも関連づけ、水産業の問題などを取り上げた新聞記事やスーパーのチラシなどを資料として取り上げ、学習に利用していきたいと考える。さらに、児童に学習課題を明確にもたせ、図書資料やインターネットの動画資料などを手掛かりに調べていく活動も行いたいと考える。

### 3 小単元の目標と評価規準

	社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断	観察・資料活用の 技能・表現	社会的事象につ いての知識・理解
評価規準	我が国の水産業の様子や水産業に携わる人々の工夫や努力について関心を持ち意欲的に調べようとする。	日本近海の自然条件や水産業の様子から学習の問題を見いだして追究・解決し、水産業に携わる人々の工夫や努力、我が国の水産業の特色や水産資源の重要性について考え、適切に判断する。	地図や地球儀、統計などの資料を効果的に活用して、水産業の様子や日本の水産業の特徴を調べるとともに、調べたことや考えたことを目的に応じた方法で表現する。	我が国の水産業が自然条件を生かして営まれていることや水産業に携わる人々の工夫や努力、水産資源の重要性について理解している。
具体的な評価規準	我が国の水産業について関心を持ち、それに携わる人々の工夫や努力について意欲的に調べ、考えながら追究している。 水産業のかかえる問題について進んで考え、水産資源の大切さに関心を深めている。	我が国の水産業の様子やその変化について問題意識を持ち、学習の見通しをもって追究、解決している。 水産業に携わる人々の工夫や努力、水産資源の重要性について考え、適切に判断している。 運輸の働きや国内の交通網と関連させて、	日本近海が自然条件に恵まれていること、それを生かした日本の水産業の様子について地図や地球儀、統計などの資料を効果的に活用し、具体的に調べている。 調べたことを白地図やノートなどにまとめている。 地図帳を効果的に活用して、	我が国の主な漁港や漁場、漁獲高、働く人々の工夫や努力、水産資源の重要性についてわかっている。 輸送に携わる人々は、新鮮な魚を遠くの消費地に届けるため、高速道路の利用や運び方の工夫をしていることがわかっている。

		水産物を速く運ぶ工夫を考え、適切に判断している。	水産物を速く運ぶ工夫をノートにまとめている。	
--	--	--------------------------	------------------------	--

4 小単元の指導と評価の計画（8時間扱い）

	時	主な学習活動・内容	評価 指導の手立て・指導上の留意点	主な資料
つ か む		<p>スーパーのチラシをもとに話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>魚の種類</li> <li>魚の産地</li> <li>チラシを見て気がついたこと</li> <li>自分が知りたいと思うこと</li> </ul> <p>学習問題をつくる。</p>	<p>スーパーのチラシを全員に配布し、魚の産地などについて調べさせるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域のスーパーなどのチラシを利用することで児童が学習内容を身近に感じられるようにする。チラシを見て自分たちが普段食べている魚について関心をもつ。</li> </ul> <p>関 【観察・ワークシート】</p> <p>短冊に疑問について書かせて掲示をして、全員で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童から出た疑問などをカテゴリーに分け整理するようにする。水産業に関心をもち、チラシをヒントに疑問点を挙げる。</li> </ul> <p>思 【観察・ワークシート】</p>	<p>スーパーのチラシ</p> <p>日本地図</p> <p>世界地図</p> <p>ワークシート</p>
		<p>日本の漁業にはどんな特色があるのだろう。</p> <p>魚をとる方法について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一本づり</li> <li>まきあみ漁</li> </ul>	<p>写真や映像資料を利用して一本づりやまきあみ漁の特徴について理解させる。</p> <p>魚のとりかたについて写真や映像資料をもとに調べる。</p> <p>資 【観察・ノート】</p>	<p>写真</p> <p>映像資料</p>
調 べ る		<p>枕崎漁港にはどうして魚が集まってくるのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主な漁場と漁港</li> <li>寒流と暖流</li> <li>大陸棚</li> </ul>	<p>「おもな漁港と生産額」の資料から魚が多くとれる場所について予想させるようにする。</p> <p>資料から魚が多く捕れるわけについて考える。</p> <p>資 【観察・ノート】</p>	<p>掲示資料</p>
		<p>水産業に携わる</p>	<p>水産業に携わる人々の写真やグラフから日本の水産業の変化や</p>	<p>掲示資料</p>

		<p>人々の工夫や努力を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水産業の変化（漁場・生産量）</li> <li>・養殖業の仕事</li> <li>・さいばい漁業の仕事</li> </ul> <p>魚が消費者のもとに運ばれるまでを調べ、考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路の利用</li> <li>・運び方の工夫</li> </ul>	<p>水産業に携わる人々の工夫や努力について考えられるようにする。</p> <p>水産業の変化や水産業に携わる人々の工夫や努力について考える。</p> <p>資 【観察・ノート】</p> <p>日本地図や市場の写真を見ながら消費者のもとへ運ぶ工夫について考えさせる。</p> <p>速く消費者のもとへ運ぶ工夫について知る。</p> <p>知 【観察・ノート】</p>	<p>日本道路地図 掲示資料</p>
<p>まとめる</p>		<p>日本の水産業の特色について調べたことを新聞にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことの新新聞へのまとめ方</li> </ul>	<p>方眼の新新聞用紙にまとめさせるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NIEの学習や新聞記者の講演で聴いたことを想起しながら新聞づくりを工夫させるようにする。</li> </ul> <p>調べたことを自分なりに工夫しながら、新聞にまとめる。</p> <p>関 【新聞用紙】</p>	<p>新聞用紙</p>

5 本時の指導（1 / 8）

（1）目標

スーパーのチラシを見ながら気がついたことについて話し合う。

（社会事象への関心・意欲・態度）

日本の水産業について調べてみたいと思うことについて考える。

（社会的な思考・判断）

(2) 展開

学習活動・内容	評価 指導の手立て ・指導上の留意点	資料等	時間
1. 普段食べている魚料理について話し合う。 2. 学習問題を確認する。	・事前に家庭でよく食べる魚や魚料理についてインタビューをしておくようにする。	・魚料理の写真 ・実物の魚	2  3
<b>魚について調べてみたいことを見つけよう。</b>			
3. 魚の産地を調べる。 ・魚の種類 ・魚の産地 ・その他 気がついたこと	・自分たちの住んでいる地域では魚は捕れないということを確認する。  スーパーのチラシをあらかじめ配布して、魚介類の所に印を付けておくようにさせる。 掲載されている魚の産地を記入させるようにする。 ・地域のスーパーのチラシを利用するようにして、児童が学習内容を身近に感じられるようにする。 スーパーのチラシから魚の種類や産地について進んで調べている。 (社会事象への関心・意欲・態度)	ワーク シート スーパーの チラシ	10
4. 産地調べから気がついたことについて話し合う。	産地や魚の種類について大きな日本地図にまとめていく。 ・外国産の魚については簡単に産地の国について世界地図で確認するようにする。	日本地図 世界地図	10
5. 疑問に思うことや知りたいと思うことについて考える。	産地調べの話し合いから疑問に思うことなどを出させ、短冊用紙にまとめさせる。 ・机間指導で つけ法を行いながら児童にアドバイスをする。 ・児童が考えやすいようにあらかじめ知りたいことについてのカテゴリーを示しておくようにする。	短冊用紙 ホワイト ボード	15

<p>6. 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今後の予定</li><li>・学習の感想</li></ul>	<p>日本の漁業について知りたいと思うことや疑問に思うことを考える。</p> <p>(社会的な思考・判断)</p> <p>・次時の学習について確認する。</p>		5
--	--	--	---